

平成26年度

壬生町立羽生田小学校

平成26年 7月 7日
第4号 増山 和枝



はにしのこ



7月

教育目標
豊かに学び、共に未来のふるさとを拓く「はにしのこ」の育成
〈徳〉みんなと仲良くできる子ども
〈知〉よく考えて勉強する子ども
〈体〉心も体も強い子ども



暑さに負けずに…!

6/18(水)ふれあい祭り・みんなの心が「ほっこり！」

本校恒例の「ふれあい祭り」に、今年も多くの方々に御参加いただきありがとうございました。子どもたちの生き生きとした群読発表を目を細めてお聞きになり、「よく覚えたな。」と感心しておられました。群読の後は、子どもたちと昔遊びを楽しんだり昼食を共にしたりしていただき、あちらこちらから明るい笑い声がたくさん聞かれました。みんなの心が「ほっこり」と温かくなりました。とても楽しいひとときでした。

〔みんなで記念撮影〕



〔はりきって発表！〕



〔すごい！〕



〔笑顔満開！〕



〔群読すばらしかったですね〕



—— 梅雨忘れ 子らと興じる 輪投げかな ——
※みな笑顔があふれていた楽しい「ふれあい祭り」でした。来年もお楽しみに…。

〔みんなが待っていたプールの季節です！〕

6/11(水) プール開き



天候不順のため体育館での「プール開き」となりましたが、代表児童の「めあてをもってがんばりましょう。」との言葉を皆、真剣に聞いていました。今年も、安全に楽しくプール活動に励みたいものです。



6/11(水)心肺蘇生法研修会

〈お母さん方も真剣！〉

プール開きの日の午後、石橋消防署壬生分署の方々の御指導により、心肺蘇生法研修会が行われました。子どもたちの安全確保のため万が一に備えて、心臓マッサージやAEDの使い方等について教えていただきました。参加された保護者の方々も大変熱心に研修されていました。「備えあれば憂いなし」、大変有意義な研修となりました。



7/3(木)「大きなじゃがいもがとれたよ！」

〈すごいよ!〉



今年も全校生で農園のジャガイモ掘りをしました。今年は豊作で、大きなジャガイモが出てくるたびに子どもたちは大はしゃぎ、夢中で掘っていました。

男爵・メークイン・きたあかりの3種類のジャガイモをみんな家にお土産に持ち帰り、とても嬉しそうでした。



〈この辺に居そうな気がする...〉



山口さん 鈴木さん 大金さん

6/21(土)第1回「生き物調査」

夢・はにしの里協議会の皆様の御指導のもと、年2回、子どもたちと保護者・学校職員が一緒になって地域の用水路や田んぼの生き物調査を行っています。今回も多くの子が参加し楽しく生き生きと活動していました。また、アドバイザーとして御参加くださった前本校校長の櫻井正美先生のお話に子どもたちも目を輝かせて聞いていました。

今年度から、読み聞かせボランティア(山口さん・鈴木さん・小野さん)に大金香折さんが加わりました。保護者の皆様の御協力、大変有難いです。

6/25(水)PTA研修「手芸講習会」・授業参観

6/25栃木市在住の須藤恵子先生をお招きしてPTA手芸講習会を行いました。18名もの保護者の方々に参加していただき、皆さん大変楽しいひとときを過ごされたようでした。家庭教育部・研修部の皆様のお骨折り、有り難うございました。

その日の午後は、授業参観。子どもたちが一生懸命に群読する姿や楽しく学習している様子を御覧頂けたことと思います。全体会での校長の話や学年懇談会にも熱心に参加していただき、保護者の皆様の温かい御支援を改めて強く感じました。



今週の「俳句」

6月に紹介したものです。

「夏河を
超すうれしさよ 手にぞうり」
(与謝蕪村)

「どの子にも
涼しく風の 吹く日かな」
(飯田龍太)

「ずっと来て
袖に入りたる 螢かな」
(杉山杉風)

「蚊を打って
大きな音を させにけり」
(村上鬼城)

「宥座の器」(ゆうざのき)

館林在住、「現代の名工」である針生清司様より、壬生町の全小学校に「宥座の器」が寄贈されました。

「宥座の器」とは孔子の教えである「中庸の徳」(虚なれば傾き 中なれば正しく 満つれば覆る)を示し、針生氏が多くの文献を調べ、13年の試行錯誤を経て復元したものです。

子どもたちは、慎重に器に水を入れるのですが入れ過ぎると器がまた傾いてしまうという体験をおして「中庸の徳」を学んでいます。



「校長先生、去年は「ことわざ」、今年は「俳句」ですね。楽しみにしていますよ。」と嬉しい言葉を掛けていただき感謝しています。皆さん、よく読んでくださっていて有難いです。